

大阪国際サイエンスクラブ

第14回 若手学識者との異分野交流会

International
Science Club
of Osaka

「高分子材料 x ドラッグデリバリーシステム

～デンドリマーナノ粒子を用いたDDS～」

「薬」は様々な病気の治療や予防のために使われています。しかし一方で、薬は患部で働くだけでなく、他の部位にも影響を与え、目的以外の好ましくない作用を生じる場合があります。これを副作用といいます。

そこで、現在注目を集めているのが「ドラッグデリバリーシステム（DDS）」です。DDSは、薬物を必要最小限の量で、必要な時間、必要な場所に、狙い通りに届ける技術です。DDSによって、薬の治療効果を高め、副作用の軽減が期待できます。

これまで、DDSのための様々な高分子材料が開発され、その一部は臨床応用もなされてきました。例えば、腫瘍に集まるナノ粒子、腫瘍組織で溶けるナノカプセル、難溶性の薬剤を内包できるナノ粒子などがあります。発表者のグループは、ユニークな分岐構造をもつ樹状高分子（デンドリマー）の表面に様々な分子を導入したDDSナノ粒子の作製を行ってきました。デンドリマーは数nmの単分子ナノ粒子で、蛋白質と同程度のサイズです。本講演では、様々なデンドリマーナノ粒子を用いたDDS技術についてご紹介頂きます。

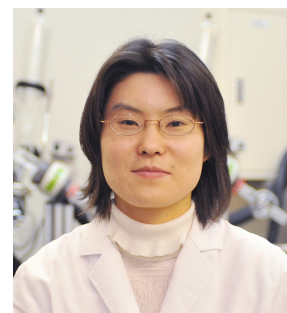
なお、今回は会場とZoomを併用したハイブリッド講演会とさせていただきます。多数のご参加をお待ちします。

記

1. 日 時：2023年3月28日（火）16:00～17:30
2. 場 所：大阪科学技術センタービル 603 会議室または Zoom（参加者の状況により、変更の可能性あり）
3. 講 師：児島 千恵 様
（大阪公立大学大学院工学研究科 准教授(応用化学分野 合成高分子研究グループ)）
4. 司会進行：小川 昭弥 様（大阪公立大学大学院工学研究科教授、大阪国際サイエンスクラブ集會委員）
5. テー マ：「高分子材料 x ドラッグデリバリーシステム ～デンドリマーナノ粒子を用いたDDS～」
6. 参 加 費：無料
7. 申込み方法：申込書欄に必要事項をご記入の上、e-mail または FAX でお申し込み下さい。

～児島 千恵 様 のご略歴～

- 2005年3月 京都大学大学院生命科学研究科分子病態学分野
博士後期課程 修了
- 2005年4月 大阪府立大学大学院工学研究科応用化学分野 助手
- 2009年1月 大阪府立大学 21世紀科学研究機構ナノ科学・
材料研究センター 特別講師
- 2014年1月 大阪府立大学大学院工学研究科応用化学分野 准教授



e-mail: science @isco. gr. jp

または、FAX:06-6441-0459 大阪国際サイエンスクラブ事務局 宛)

若手学識者との異分野交流会

「高分子材料 x ドラッグデリバリーシステム

～デンドリマーナノ粒子を用いたDDS～」

| | | |
|--|-----------|--------|
| 氏名・団体名： | | |
| 所在地：〒 | | |
| TEL：() — FAX：() — | | |
| e-mail： | | |
| 氏 名 | 所 属 ・ 役 職 | e-mail |
| | | |
| | | |
| | | |

※ご連絡頂いた個人情報は、本事業のご案内及び当クラブに関連する講演会・見学会等のご案内以外には使用致しません。

